

映像デザイン科に関する質問



Q1. 男女の比率はどうなっていますか？

A) 現在、クラスの定員は40人になっており一年生の男子は7人、二年生の男子は10人、三年生の男子は13人が在籍しています。

Q2. カメラを持ってないといけませんか？

A) 実習は学校の機材で行いますので持っていなくても大丈夫です。

Q3. 今まで写真やビデオなどを使ったことが無いのですが、ついていけるでしょうか。

A) 授業は初めてカメラを触るということを前提に始めますので問題ありません。しかし、学年が進むにしたがって、専門性が高くなりますので日々の学習に積極的に参加し、学んだことは復習するなどの努力は必要です。

Q4. 卒業後の進路を教えてください。

A) 年によって変動しますが、9割が進学です。(そのうち約半数が大学に、約半数が専門学校)、1割が就職です。詳しくは[こちら](#)。

Q5. 指定校などはありますか？

A) 関西を中心としたデザイン、芸術、メディア系の学校に加え、教育連携校である同志社女子大学メディア創造学科や立命館大学映像学科への映像デザイン科指定校推薦枠があります。※注) 年度によって変わる可能性もあります。

Q6. 就職について教えてください。

A) 印刷原稿を作成する画像処理やDTPオペレータの就職が多く結婚式場のビデオ写真カメラマンなどの就職もあります。写真家、テレビ、放送関係の求人は少なく、一般求人や縁故(卒業生など)から就職することがあります。

Q7. ゲーム制作に興味を持っています。将来ゲーム会社に就職することはできますか？

A) ゲーム関係の高校求人はございません。しかし、本校での学習を基礎に専門学校や四年制大学を経てその分野の仕事に就いている人はいます。



OPEN CAMPUS